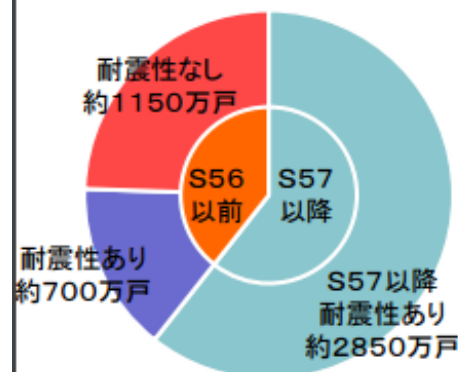


日本の
家を
一〇〇%
耐震に。

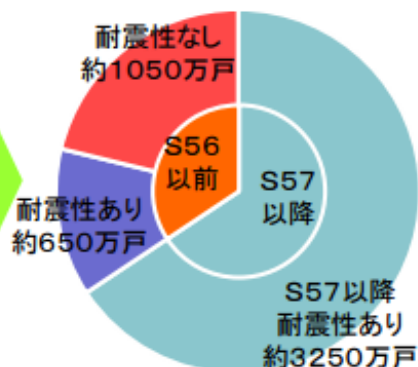
住宅の耐震化の進捗状況

平成15年



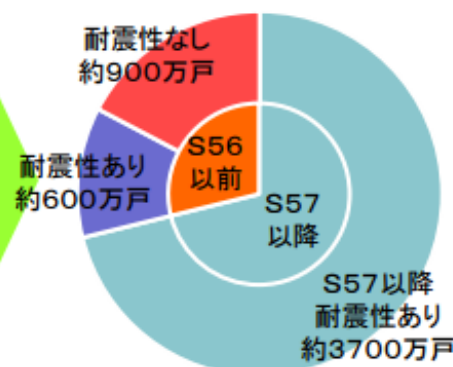
総戸数 約4700万戸
耐震性あり 約3550万戸
耐震性なし 約1150万戸
※平成15年の推計値
耐震化率 約75%

平成20年



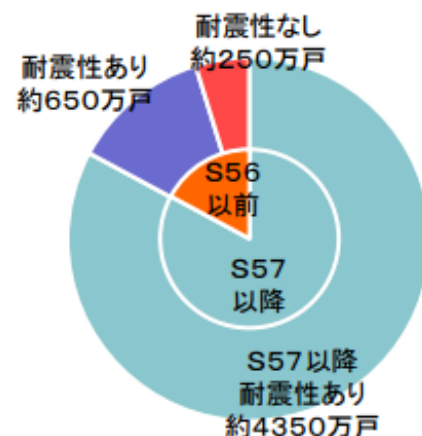
総戸数 約4950万戸
耐震性あり 約3900万戸
耐震性なし 約1050万戸
※平成20年の推計値
耐震化率 約79%

平成25年



総戸数 約5200万戸
耐震性あり 約4300万戸
耐震性なし 約900万戸
※平成25年の推計値
耐震化率 約82%

平成32年(目標)



総戸数 約5250万戸
耐震性あり 約5000万戸
耐震性なし 約250万戸
※平成32年の推計値
目標:耐震化率 95%

平成15年 → 平成20年
建替 約90万戸
改修 約30万戸

平成20年 → 平成25年
建替 約105万戸
改修 約25万戸

住宅耐震化の3つの問題。

1. RC・鉄骨造では、**1981年**建築基準法が改正された。
旧耐震基準住宅は大地震時の耐震性が十分ではない。
耐震改修の多くの費用が掛かる。
2. 木造住宅では2000年法改正まで大地震時の明確な耐震基準が無く、
また、現在の**耐震設計も任意の制度**であるため、**耐震化が進んでいるのか不明**。
3. **繰返しの地震**に対する耐震化は、議論が始まったばかりである。

熊本地震

2016年(平成28年)4月14日21時26分

住宅の全壊 : 8,125棟
住宅の半壊 : 28,424棟
一部破損 : 133,140棟
公共建物 : 310棟

2016年8月15日時点



この国は今、

激しい被害の中、4号特例・46条の廃止を議論するも、

『建築基準法は最低の基準であると国民に周知する・・・。』

という結論で終わっている。

日本の木造住宅は、まだ、危険な状態が続いている。

多くの人々は、安全に暮らしたいと思っている。

多くの人々は、家族を守りたいと思っている。

多くの人々は、資産を守りたいと思っている。

しかし、真実を知らされていない。

一部の真実を知る人が、語ることをあきらめたら・・・。

活動計画案とご提案

耐震100%実行委員会委員長
田鎖 郁男

「耐震住宅100%」実行委員会の目的

阪神淡路大震災における死者の9割は住宅が原因でした。

旧耐震住宅の倒壊により、本来命を守るべき自宅が凶器となってしまったのです。東日本大震災を経験した今日でも日本の住宅の耐震化は進んでいません。

旧耐震基準の木造住宅はまだ約1000万戸あり、そこに住んでいるのはおよそ2000万人。この旧耐震住宅を新たな耐震基準の住宅に変えれば、そのうち9割の命が救えます。しかし残念ながら、この事実は、まだあまり知られていません。政府は旧耐震住宅を減らす国土強靱化政策を進めていますが、まだまだその知名度、浸透度は低いのが現状です。

国が耐震住宅を95%にするという目的を掲げた今、「耐震住宅100%」は、建設業界全体に対し、耐震性の高い木造住宅の建築を促し、旧耐震で建設された建物の改築と改修を促すことを目的としています。

「耐震住宅100%」実行委員会の活動内容

日本の
家を
耐震に
100%

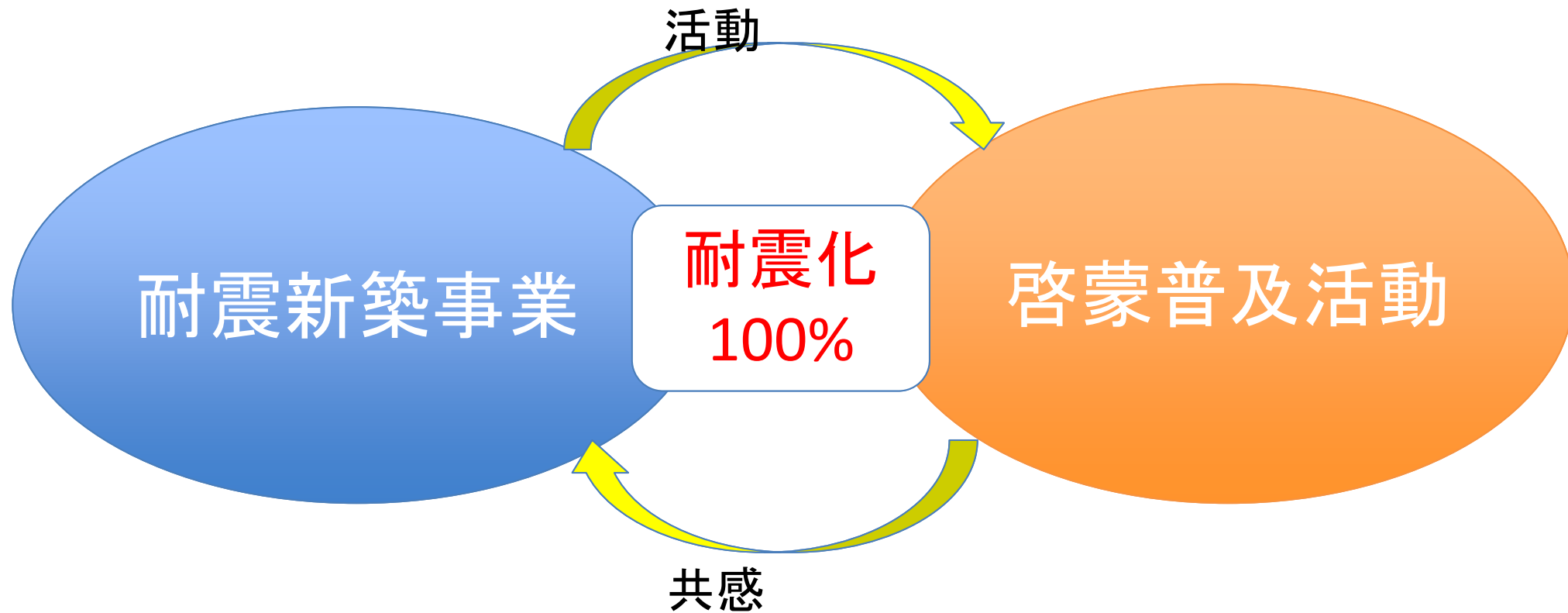
①耐震設計された新築住宅を増やすこと。

大地震（震度6強）に対し、大破せず、軽微な損傷である住宅を設計し建築すること。耐震等級2以上を標準とすること。

②耐震化100%に向けた啓蒙活動を行うこと。

最大の防災は、耐震住宅を作ることである。
耐震設計が普及すべく耐震性の無い建物の危険性を広く伝え、
耐震改修・改築を促すこと。

目指すべき新しい社会活動の形態



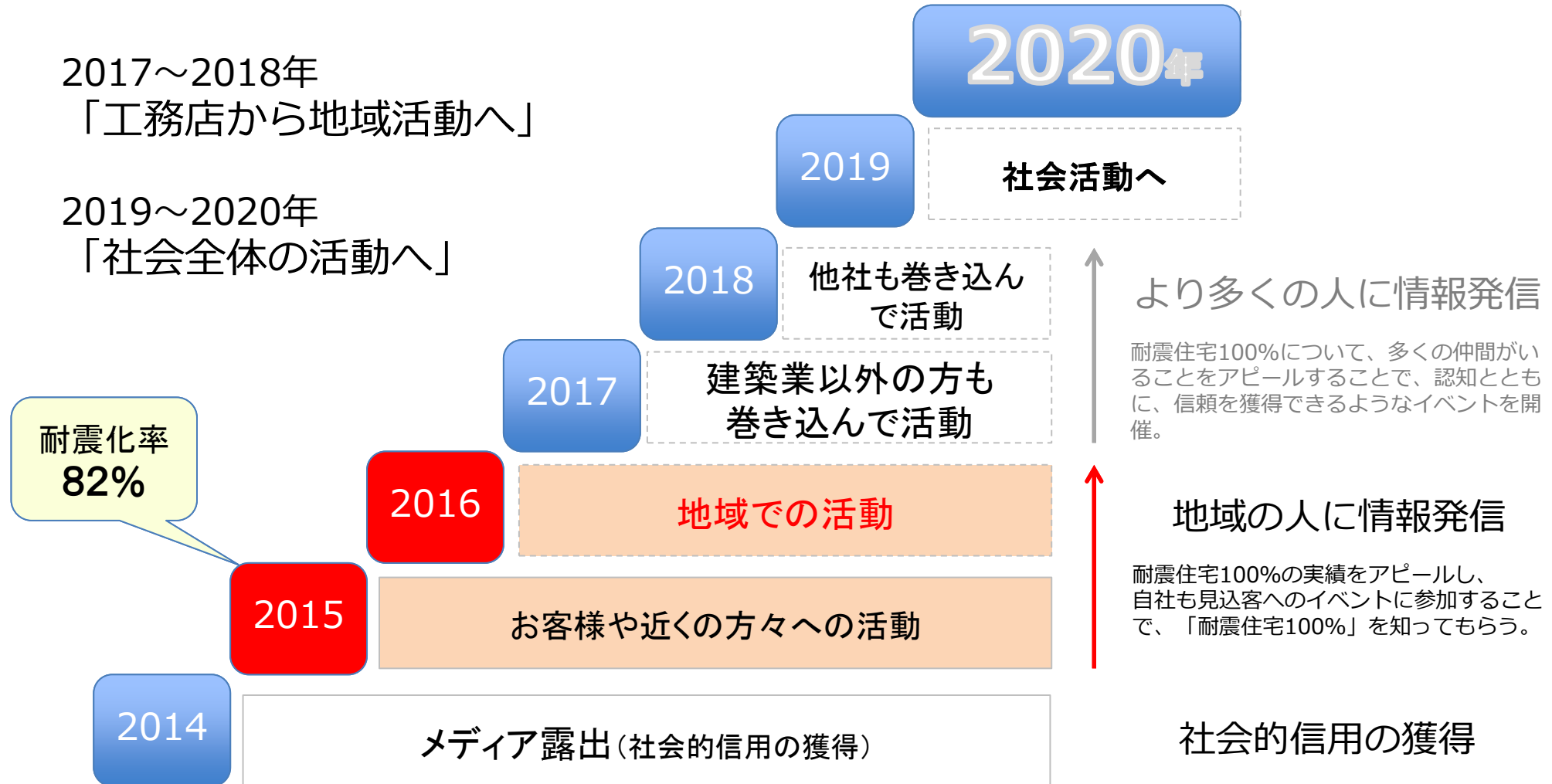
社会貢献⇔経済活動

2020年までに100%にする道筋

2015～2016年は、
「OB・新築のお客様に知ってもらう」

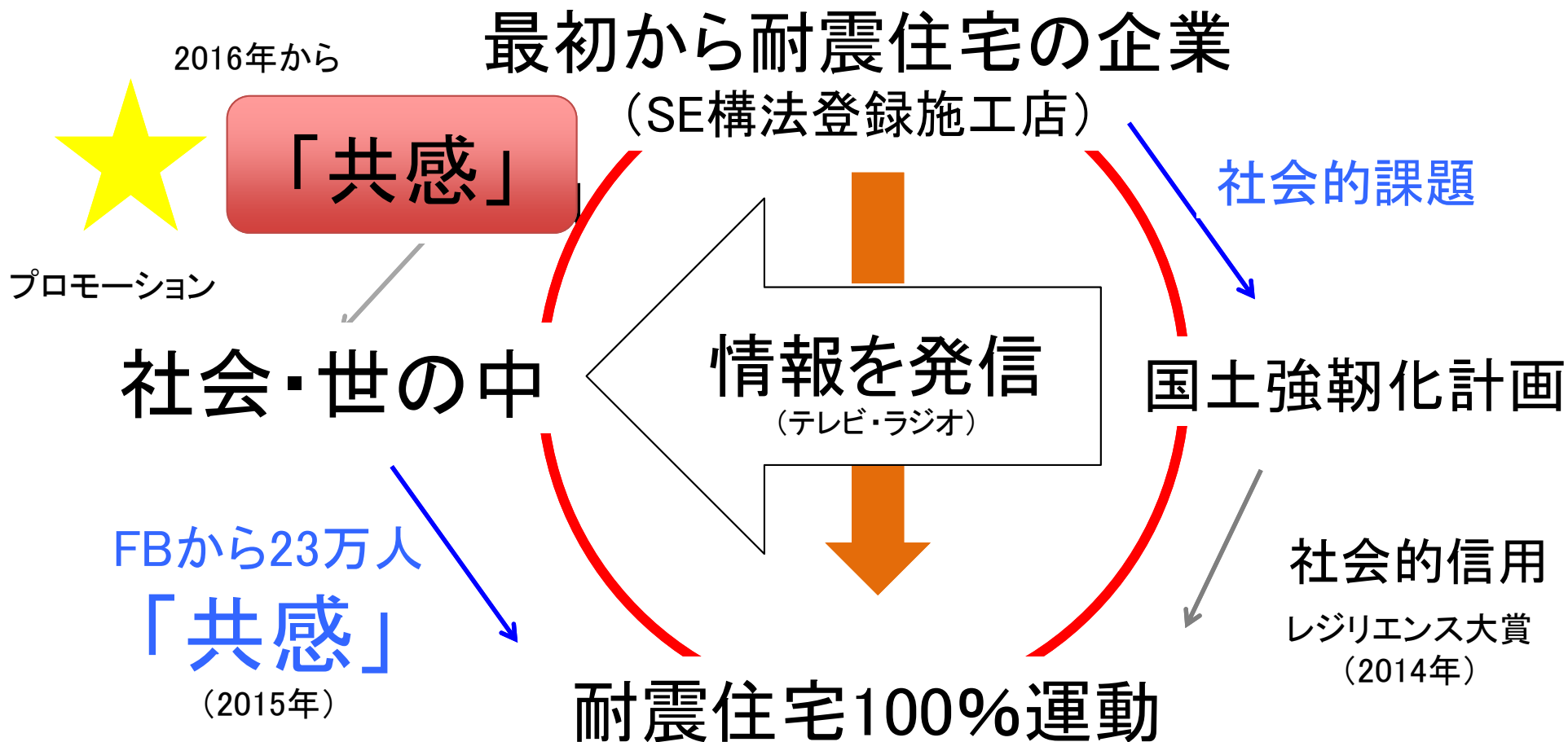
2017～2018年
「工務店から地域活動へ」

2019～2020年
「社会全体の活動へ」



日本の家を
100%耐震に

耐震住宅100%活動



社会貢献している会社から「買いたい」

2015年 活動報告

2015年の「耐震住宅100%」 認知促進活動

1

「耐震住宅をFacebookで伝えよう」

「耐震住宅」を建てたらFacebookに。
家を建てた人も「耐震住宅100%」の運動に参加していることを伝える。

2

「あなたの残したい建物」の耐震化を実施

清水次郎長を残すためのファンディングを、OBのお客様や新規のお客様に伝えよう！

3

「(仮)チャレンジ2020」FM公開録音イベント

2020年のキーワードで、OB客や既存客との交流のきっかけとして

4

「耐震住宅100%ムービー」～Focus on inside～

「耐震住宅100%」の運動の軸である「家の中身(構造)の重要性」を伝える

1

「耐震住宅の喜びをFacebookで伝えよう」

「耐震住宅」を建てたらFacebookに。
家を建てた人も「耐震住宅100%」の運動に参加していることを伝える。

『耐震住宅100%』

Facebook 24,223いいね！

昨年度17,729いいね！ 36%アップ



施主や関係者を巻き込んだFacebookによる運動



耐震住宅100%コミュニティ

日本の家を100%耐震に。

コールトゥアクションを作成

いいね! 12.2万件 今週: +44件

秋山 浩史さん、他友達146人

今週の投稿のリーチ5177人

ページフィードを表示

他のページの投稿を表示

友達に「いいね!」をリクエスト

¥1154でページを宣伝

日本の人々にリーチを広げる

ページを宣伝

情報

地震国日本において、大地震が起ると倒壊してしまう木造住宅が1000万戸。この現実を受け止め2020年までに耐震住宅を100%しようという志をもつ全国の工務店が行っている運動です。

http://www.ta... ウェブサイトを宣伝

所有者情報

アプリ

キャンペーン

株式会社 楠亀工務店

2月28日 18:31

いいね!

2月28日(日) Y様邸 OBお客様宅見学会を開催させていただきました。

見学会終了後にオーナーのY様に耐震住宅100パーセントにご賛同いただき撮影させていただきました。





日本の家を
100%耐震に。



耐震住宅100%

@taishin100

ホーム

基本データ

写真

いいね！

キャンペーン

動画

イベント

投稿

タブを管理

広告を出す



耐震住宅100%さんが重量木骨の家 姫路さんの写真をシェアしました。

作成者: 鈴木 悠平 [?] · 7月29日 10:36 ·



重量木骨の家 姫路

7月19日 ·

いいね！

先日にお伺いさせていただいたM様邸。
アフターメンテナンスで訪問し、
重量木骨の家 性能保証書をお渡しさせていただきました！

オイルスの電動ブラインドシャッターが印象的で、内外装ともに素敵な一邸です。

... もっと見る

いいね！ 23件

いいね！ · コメントする · メッセージ



笹川 晋也

2015年3月12日 9:50

この建物と情熱を残したい。

いいね！ 6件

いいね！を取り消す · コメントする · メッセージ



野田 雅之

2014年12月30日 18:58

【あなたの残したい建物コンテスト】昭和村「旧喰丸小学校」映画「ハーメルン」の舞台にもなった旧喰丸小学校。この校庭に立ち、校舎を眺

このページが「いいね！」と言っています



KENCHIKU



株式会社 黒木建設



参創ハウテックの家づくり ~暮らし...

いいね！

コメント

シェア

2 「あなたの残したい建物」耐震化を実施

耐震化したいのは、建物と共に、歴史・文化をのこすことでもあるのです。

あなたの残したい 建物 コンテスト

暮らしや大切な人との思い出、
後世に語り継ぎたい歴史…、

建物は、人々が生きた証を世代から世代へと繋ぐもの。
未来へ残す＝未来遺産として、残したい建物を投稿して、
保存するプロジェクトが、いま、始まります。



建物の名称

清水次郎長の生家

📍 静岡県静岡市清水区美濃輪町4-16

静岡県の清水といえば、清水次郎長。彼の生家は、昔のまま今でも清水に残っています。子孫の方個人の力で維持管理をされているそうです。しかし、すでに老朽化が激しく、個人の力では補修などもままなりません。地元を含め、みんなの力でなんとか後世に残したいです！



1. 基本理念、4つの基本方針の実現

老朽化に伴い損傷の著しい次郎長生家を、今後とも地域の資産として何とか存続させることを目的として、耐震改修・修繕工事を行うための基本的な考え方は以下のとおりです。

(1) 基本理念

未来遺産及び文化財として保存・活用する。

次郎長生家は、「耐震住宅 100%」実行委員会の『あなたの残したい建物コンテスト』で多数の応募によりグランプリに選ばれました。今後も次郎長生家を文化財として残していくためには、歴史的・文化的価値に配慮しつつ、今後の保存・活用方法も視野にいたれた耐震改修・修繕工事を計画することが重要と考えます。



(2) 基本方針

①歴史的・文化的価値が損なわないよう配慮する。

多くの方が後世に残したいと考えている次郎長生家は、清水港発展の立役者である次郎長の生まれ親しんだ家であり、全国から見学者が来訪する貴重な歴史資産です。また家そのものも幕末期の東海道江尻宿に連なる商家であり、かつ清水湊の船頭の家屋として貴重な建物です。また屋根瓦も、その昔清水の一大地場産業であった清水瓦が使われており素材として貴重です。耐震改修・修繕の際は、その価値が損なわれないよう配慮する必要があります。建物の古さを感じさせない耐震改修・修繕は避け、使用できる材はできるだけそのまま使用します。特に外観と平屋部分については、次郎長生家がもつ古さを極力保つ必要があります。

②来訪者の安全性向上を実現。(耐震性の向上)

次郎長生家には多くの方々が訪れます。来訪者の安全を確保するのは当然であり、次郎長生家を未来に遺すために必要です。平屋部分と2階建て部分の老朽度と使用目的に応じた耐震改修・修繕計画を立案します。

③大空間を活用した、これまでにない使い方の実現。

現在、次郎長生家は平屋部分及び中庭が見学可能エリアであり、2階建て部分の1階は事務（管理室）エリアとなっています。

今回の耐震改修・修繕により、次郎長生家の使用方法について再検討します。特に2階部分については20畳の広さがあり、大空間を活用した使い方が期待できます。

(4) 参考資料

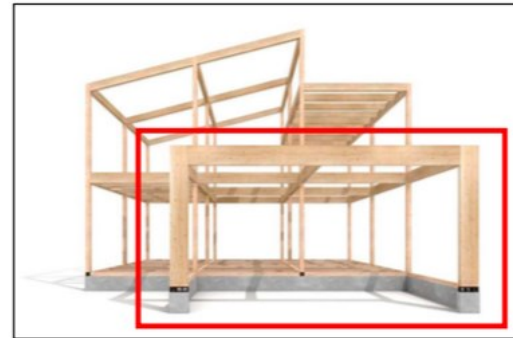
2階建て部分、事務室内の設計方針



参考 1: j.Pod&耐震工法協会「耐震シェルター」施工例

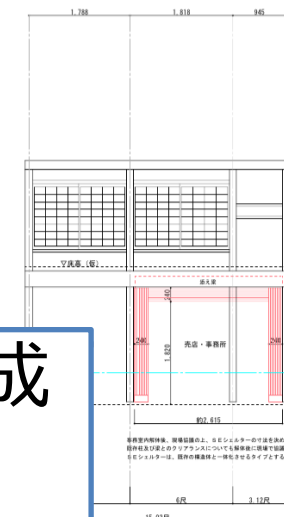
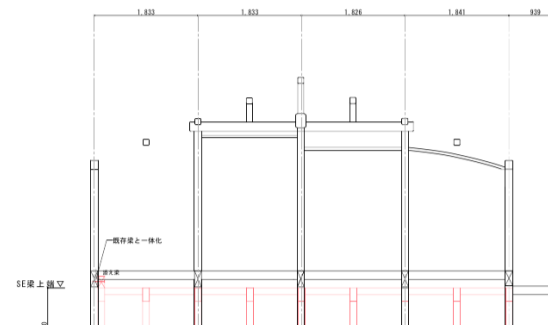


参考 2: j.Pod&耐震工法協会「耐震シェルター」



参考 3: SE 構法門型フレーム

2階建て部分における1階の事務スペースは、j.Pod&耐震工法協会「耐震シェルター」を参考にSE構法門型フレームを活用した補強を他門型フレームに優先して検討
※次郎長生家修繕検討委員会 技術部会関係者用図面
なお、SE構法門型フレームは、SE構法門型フレームに活用する必要がある



最新の技術基準で
復元

2016年10月着工→2017年3月完成
重要文化財指定（予定）

耐震住宅100%実行委員会で実施した
「清水の次郎長の生家改修工事」により



「清水の次郎長の生家」が
文化財認定



耐震住宅100%の活動が地域の人々の活動と共に、語られ後世に残る。



初めての方へ



ログイン



新規登録

JapanGiving > NPO活動を支援する > 「清水次郎長の生家を後世に残そう！」プロ...

ENGLISH

子ども

社会環境

コミュニティー

「清水次郎長の生家を後世に残そう！」プロジェクト



現在の寄付金額

¥2,682,000

🕒 締切まであと：70 日

👤 現在の寄付人数：99 人

多くの方が寄付することによって、この建物への興味だけでなく、耐震住宅100%活動のその後への興味が続くと考えています

📌 目標の寄付金額は25,000,000円に設定されています。

3

「チャレンジ2020」FM公開録音イベント

2020年のキーワードで、一般の方々との交流のきっかけとして

ラジオ公開録音イベント



2015年10月31日 名古屋通信ビル

ゲスト：鈴木明子 ホリ

＜実行委員＞

ニケンハウジング 丹羽八州男社長



2015年11月21日 時事通信ホール

ゲスト：田中雅美 ずん

＜実行委員＞

ホープス 清野廣道社長

2015年11月22日 ブリーゼプラザ

ゲスト：野村忠宏 サバンナ八木

＜実行委員＞

エーティーエム建築 笹川晋也社長

ラジオ公開録音イベント 68万人に。

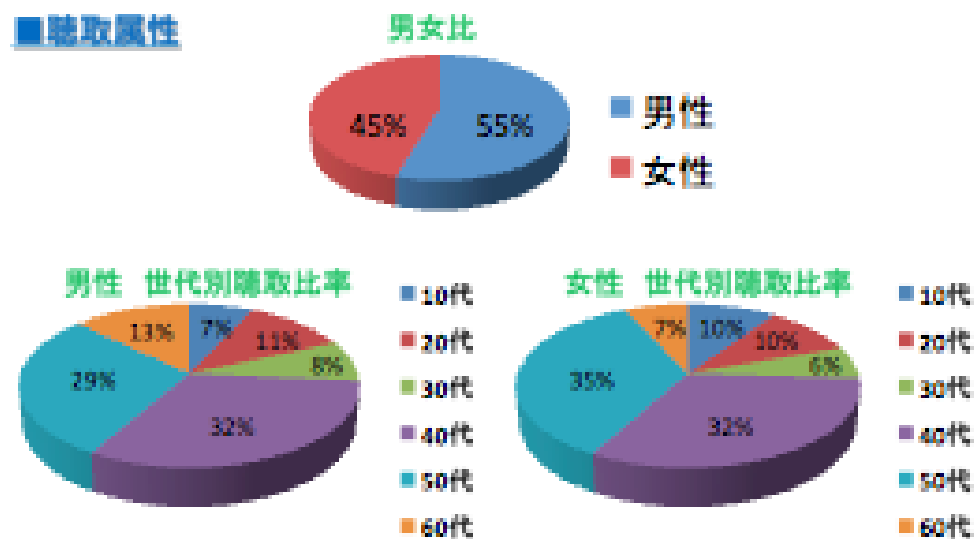


■聴取率・推定聴取人口

御提供頂いた特番の放送枠の聴取率・推定聴取人口は下記の通りです。

エリア	聴取率 (全年齢)	カバーエリア人口	推定聴取人口
TOKYO FM	0.3	44,800,000	134,400
FM OSAKA	0.4	20,370,000	81,480
FM AICHI	0.8	13,680,000	109,440
FM FUKUOKA	0.9	7,600,000	68,400
広島エフエム放送	0.8	5,500,000	33,000
Date fm (エフエム仙台)	1.7	4,820,000	81,940
K-mix (静岡エフエム放送)	1.0	6,560,000	65,600
FM-NIGATA	0.7	3,120,000	21,840
FM長野	1.8	2,080,000	37,440
JOY FM (FM宮崎)	2.0	2,270,000	45,400
合計			678,940人

■聴取属性



4

「耐震住宅100%ムービー」～Focus on inside～

「耐震住宅100%」の運動の軸である「家の中身（構造）の重要性」を伝える

「耐震住宅100%ムービー」の活用

WEBと連携、イベントでの活用



視聴回数5,467回

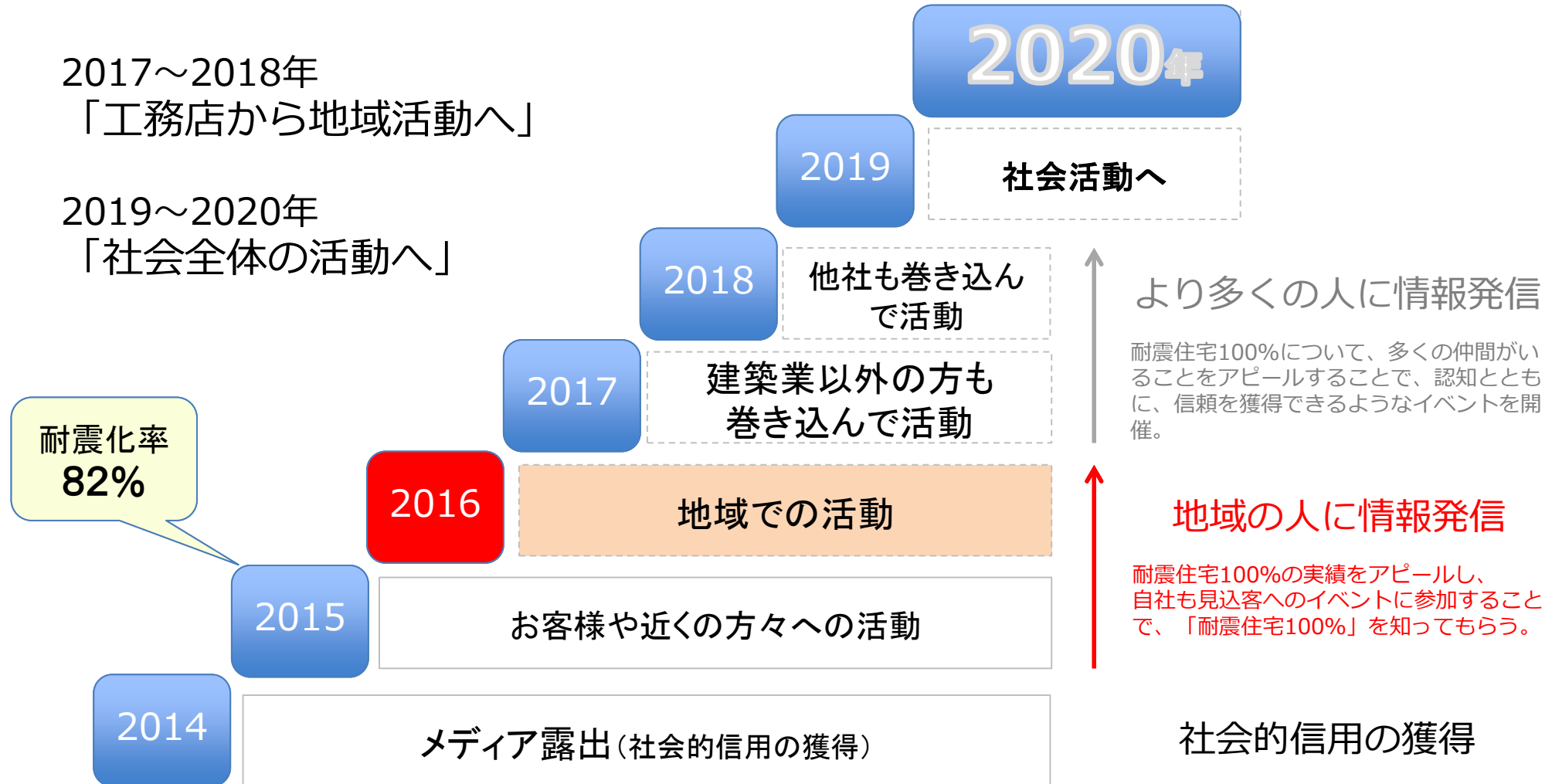


2020年までに100%にする道筋

2015～2016年は、
「OB・新築のお客様に知ってもらう」

2017～2018年
「工務店から地域活動へ」

2019～2020年
「社会全体の活動へ」



しかし、2年間の活動を振り返って 活動の広がりには**停滞感**

参加登録店数

2014年度 177社 → 2015年度168社

ジャパングビングへの投稿 109人

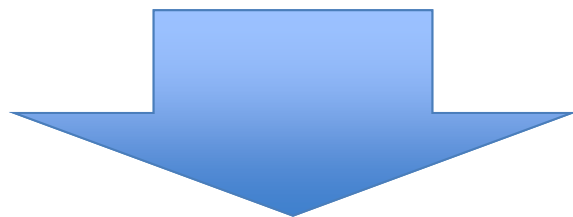
FACEBOOKへの耐震住宅100%の投稿 29社

阻害要因①

計画が一方的で、自分ごとには感じられなかった

阻害要因②

活動内容や収支が報告されず、不透明感があった



この2つの阻害要因を排除しなければ、
耐震住宅100%活動は広がらない！

2016年度 継続できる活動へ 運営を改善します。

■活動を自分化へ

皆様の意志をもって、

どのような活動に使うかを協議し計画する。

■収支の不透明感を払拭

収支報告の透明化

実行委員の皆さんの活動として運営します。

ご提案

耐震住宅100%実行委員会を法人化

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会（仮）

運営活動2016年のテーマ

- **継続的に活動できる仕組みを作る。**
- **実行委員会事務局は、実行委員の活動を最大限にサポート**

例えば、地元のイベントで

[Top](#) > [イベント検索](#) > [イベント一覧\(大阪府\)](#) > [じよぶ](#)

住まいの設計セミナー セミナー・相談会 2016/09/17(土)



設計ってどんなことをするの?こんなことをしたいけど出来るの?など、疑問が沢山あると思います。大事なことや、快適な生活には必要不可欠な「断熱」のことや「光と風の考え方」など、初めに知っていただきたいです。住む人の生活スタイルや暮らし方をお聞きして、設計の知識や施工実績の経験も詰め込んだじよぶの家づくり施工事例を交えながら分かりやすくお伝えします。

耐震・防災ワークショップ
supported by
100%実行委員会





代表取締役
田上 次春

日本にとって地震は避けて通れないのが現実です。過去の大地震では建物の倒壊により多くの方が命を落としています。一棟でも多く倒壊しない家をつくることにより、多くの命を救えるのではないかと思います。

耐震性能の高い“後世まで良いものを”という強い気持ちで耐震を考えています。

株式会社 住和 (じゅうわ)

名古屋市西区中小田井三丁目 405
tel : 0120-80-4059
url : www.jyuwa.co.jp

住和



代表取締役
立松 嗣久

阪神大震災以来、多くの大地震が甚大な被害をもたらしています。弊社で建築して頂いたお客様には、どんな大地震が来ても耐えられる強靱な住まいに住んで頂きたい。そんな思いから100%SE構法を採用しています。大切なお客様の命を災害から守り、また何世代にも渡り引き継ぐ事の出来る住まい造りをこれからも目指して行きたいと思ひます。

立松建設 株式会社

愛知県海部郡大治町砂子西藤掛 1895
tel : 0120-469-112
url : www.tatematsu-const.co.jp

立松建設



代表取締役
渡邊 浩

大地震が起きる度に建物倒壊や圧死によって多くの命が失われてきました。住宅は、家族団欒の場所であることはもちろんですが、それ以前に人の命を守るべく強度、頑強さが要求されます。仕上げ材料や住設はリニューアルが出来ますが、骨組み、構造はやり直しができません。弊社では、お客様とのファーストコンタクトの際、「まずは丈夫な家を造りましょう」と提案します。

栃井建設工業 株式会社

岐阜県岐阜市河渡 3 丁目 138 番地
tel : 0120-520-523
url : totii.co.jp

栃井建設工業



代表取締役
丹羽 八州男

阪神・淡路大震災での災害現場を見て、「家」が家族の生命と財産を守り抜く大切さを痛感しました。その経験から、「確かな安心」という言葉を企業理念の中に入れました。今後、東海・東南海・南海地震の発生が心配されるこのエリアで、1棟でも多く「守り切る家」を普及させ、安全・安心をお届けしたいです。

ニケンハウジング 株式会社

愛知県名古屋市中区左京山 602
tel : 052-622-2018
url : www.niken.co.jp

ニケンハウジング

耐震住宅100%の実現に向けて、

まずは、できることから、共に始めましょう！

1社で出来ないことでも、
実行委員会なら出来る事も！

多くの企業や人を巻き込み、
人脈や知恵を結集しましょう！

2016年の「耐震住宅100%」 プロモーション案

1

「耐震住宅をFacebookで伝えよう」

「耐震住宅」を建てたらFacebookに。
家を建てた人も「耐震住宅100%」の運動に参加していることを伝える。

2

「あなたの残したい建物」の耐震化を実施

清水次郎長を残すためのファンディングを、OBのお客様や新規のお客様に伝えよう！

3

「耐震住宅100%ムービー」～Focus on inside～

「耐震住宅100%」の運動の軸である「家の中身（構造）の重要性」を伝える

2020年までに100%にする道筋

2015～2016年は、
「OB・新築のお客様に知ってもらう」

2017～2018年
「工務店から地域活動へ」

2019～2020年
「社会全体の活動」

2016～2018年は
「工務店から地域活動へ」

耐震化率
82%

2015

お客様や近くの方々への活動

2014

メディア露出（社会的信用の獲得）

2016

地域での活動

2017

建築家以外の方も
巻き込んで活動

2020年

多くのの人に情報発信

耐震住宅100%について、多くの仲間がい
ることをアピールすることで、認知ととも
に、信頼を獲得できるようなイベントを開
催。

地域の人に情報発信

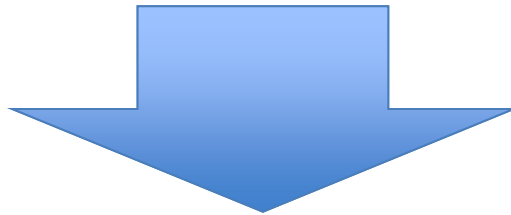
耐震住宅100%の実績をアピールし、
自社も見込客へのイベントに参加すること
で、「耐震住宅100%」を知ってもらう。

社会的信用の獲得

「耐震住宅100%」

「耐震化」における
住宅業界全体のリーダーシップ
をとる団体

「耐震100%実行委員会」活動を継続する。



法人化へ

耐震住宅100%

企業の信頼を確実な証とする。



プロモーションに加えて
「一般社団法人として社会貢献」

ジャパン・レジリエンス・アワード

2015



日本の
家を
一〇〇%
耐震に。